

北辰会いちほし・北辰会いちほしアトラス・みつほし
令和 7 年 自己評価アンケート結果

<目次>

【総括】

- ・ 北辰会いちほし（放課後等デイサービス）
- ・ 北辰会いちほしアトラス（放課後等デイサービス）
- ・ みつほし（保育所等訪問支援）

【個別回答内容まとめ】

- ・ 北辰会いちほし（放課後等デイサービス）
- ・ 北辰会いちほしアトラス（放課後等デイサービス）
- ・ みつほし（保育所等訪問支援）
- ・ スタッフ自己評価（いちほし・いちほしアトラス）

ご協力いただきありがとうございました！

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	北辰会いちほし（放課後等デイサービス）		
○保護者評価実施期間	2025年 9月 10日 ～ 2025年 10月 19日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○従業者評価実施期間	2025年 9月 10日 ～ 2025年 10月 19日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数)
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 11月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	○活動内容の柔軟性 個人の発達に合わせたの支援方法をスタッフ間で共有し、考えている。	1か月に1度、スタッフ会議で個人一人一人の発達状況、また困りごと、保護者の悩みなどを考慮し、個別での支援内容を考えている。 良いと思った支援は別の子どもにもどうかと色々試している。	活動内容を保護者の方にも共有し、双方面からの支援につながると良い。
2	○保護者支援 年に2回の面談、また、父母会開催など、時間が許す限り保護者の方との情報共有や悩み事などの相談を受けている。	送迎時や面談などで気になる出来事があった時に、保護者さんとの話し合いを持っている。	スタッフ間で情報共有をし、迅速に進められるように取り組んでいく。
3	○手厚い支援体制 専門の先生に来ていただき支援してもらったり、教室を開催したりしている。身体を動かすものから、お茶、習字といった集中力を養うものもある。	季節の行事など、最近は家や学校などではやらなかったり、話に出ることもないと聞く。季節を感じられるように鼻を見に行ったり、お茶会、習字、体操、英語など外部の講師を招き行っている。	曜日が重ならないように注意して進めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	情報の発信不足 アンケート結果により、他の児童との関りがわからないと答えた方が多かった。	休日利用や土曜利用の方には、イベントなど参加してるため理解していただいているようだが、認知が薄いと感じた。	お知らせなどで発信していきたい。
2	災害、防犯、緊急などのマニュアルの周知	毎月のスタッフ会議や年に2回1週間の防災訓練で連携は取れていたが、保護者への発信はなかった。	防災も含め、マニュアルを保護者の方に理解していただき、また訓練なども参加していただき、お知らせなどで発信していきたい。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	北辰会いちほしアトラス（放課後等デイサービス）		
○保護者評価実施期間	2025年 9月 10日 ～ 2025年 10月 19日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○従業者評価実施期間	2025年 9月 10日 ～ 2025年 10月 19日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数)
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 11月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもの発達に応じたきめ細かい個別での支援計画と集団での支援	○個別のトレーニング訓練 指先の発達を促す支援キットや文字・色・数字などのマッチングキットの活用。基本的な学習を積極的に取り入れる。 ○集団での活動 同年代の子どもたちと運動遊びやゲーム・創作活動などを通してルールやコミュニケーションスキルの習得に取り組んでいる。	子ども同士の関わりの中で、子ども自身の主体性・自主性が導き出せるように全体からの支援や様々な角度からの支援を行っていく。
2	保護者支援や関係機関との連携	保護者の方からの悩み（学校生活やデイサービスでの行動や言動、家庭での困りごと）を年に2回面談を設け、解決や問題の糸口がつかめるように、また、困りごとの不安や学校の先生とも連携を図り、対応している。生活習慣や、家庭の中での問題も公的機関と連携を図り、次の支援に繋がるように努めている。	引継ぎ保護者の方からの相談受付をし、又令和7年4月より、保護者間の交流も兼ねて月に一度の父母会を開催することになった。
3	手厚い支援体制	月に一度、全体職員会議を開催し、支援に対する有効的な方法などの情報共有を職員間で行い、また研修や事例検討会を密に開催し、支援の手薄がないように努めている。	気になる言動や行動を常に共有するため、書式に残してもらい、情報を共有する。それにより、子どもの置かれている状況や状態がすぐに分かるようにして、支援に繋げていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	障がいを持っていない児童とのかかわり	障がいを持っていない児童とのかかわりは、平日は難しく、長期休み、祝日などのイベント時に参加努力している。	保護者に向けて会報等を通じ、情報を伝えていきたい。
2	子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	1年に2度面談時間を個別で設けている。1か月に1度の父母会や連絡ノート、送迎時の会話での伝達を行っているが、配慮が足りないとの指摘有り。	面談予定をする時にこちらへの情報や、個別に伝えたい事柄等を書き込むようにしていきたい。
3	通所を楽しみにしていない	学校の宿題にかかる時間が多くなり、活動時間が少なくなっていることがある。子ども達の意見を取り入れてゲーム、外遊び等、短時間で行うことができる楽しさを提供していきたい。	短時間で満足できる遊びを子ども達と考え、取り入れ、楽しく通える努力をしていきたい。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	みつほし（保育所等訪問支援）			
○保護者評価実施期間	2025年 9月 10日		～	2025年 10月 19日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数)	1
○従業者評価実施期間	2025年 9月 10日		～	2025年 10月 19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数)	1
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 11月 1日			

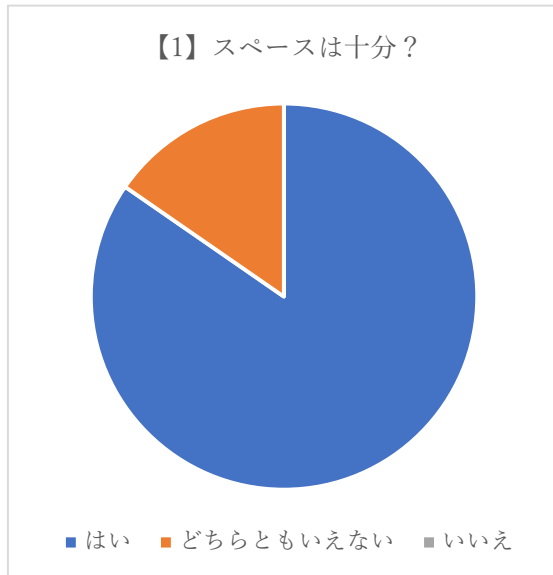
○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	放課後等デイサービスでいつも関わっているスタッフが行くので、変化がわかる。	放課後等デイサービスにおいての成功例を伝えることができる。	実際に行っている成果を伝え、共に考えていく。
2	訪問支援の個別支援計画に基づき、保護者のニーズに応じた対応ができる。	保護者に先生方の声かけや支援方法を報告し、有効な支援方法の情報提供をしている。	保護者のニーズと状況の整理を行い、助言が行えるようにする。
3	教員免許、看護師免許、保育士免許を持つ職員が学校へ訪問している。	支援内容の見直しを各専門から見た意見を出し合い、検討することができる。	情報共有を密に行い、必要な支援を検討し、より良い療育に繋げていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問日と訪問時間が限定的で少ないこと。	放課後等デイサービスのスタッフが訪問に行くため、行ける時間、人が限定的になってしまう。	課題や目標を明確にし、先を見通したアドバイスをできるようにする。
2	訪問先との訪問時以外の事柄の連絡や、情報の共有がより必要。	訪問先の都合を考えすぎてしまい、積極的に連絡が取れなかった。情報共有をもっとする必要があると考える。	必要に応じて次回訪問時に課題が配慮が必要なことについて文書や電話を使い情報共有に努めた

個別回答内容まとめ <北辰会いちほし>

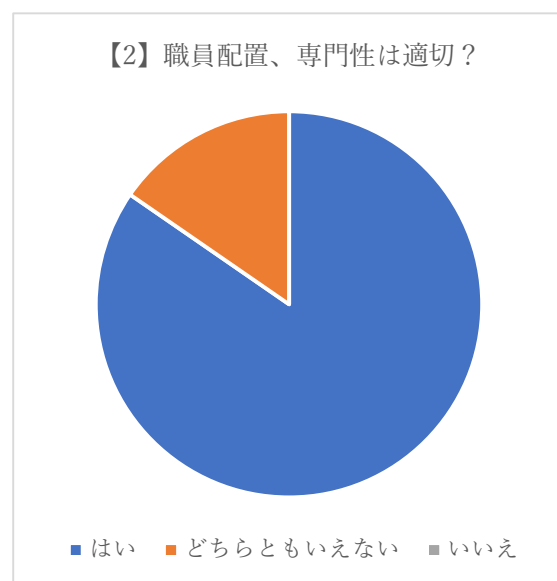
【1】子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか？



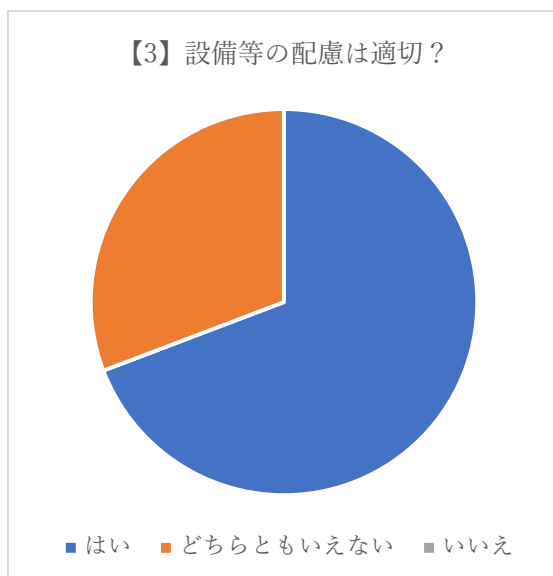
【自由記述】

- 日によって公民館など場所を変えてくれるのは本人も嬉しいです。

【2】職員の配置数や専門性は適切であると思いますか？



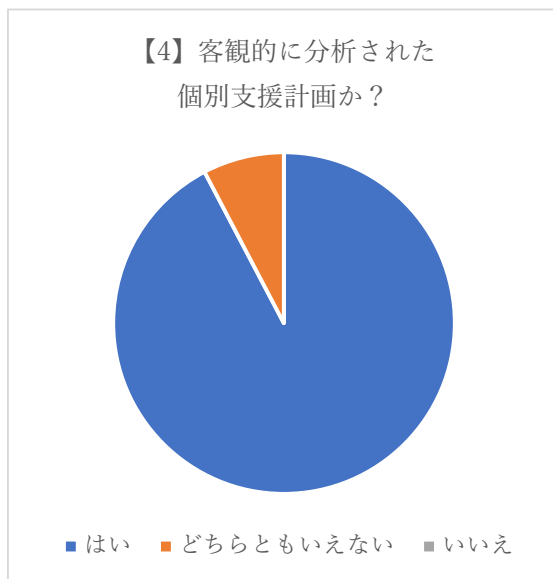
【3】事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされていると思いますか？



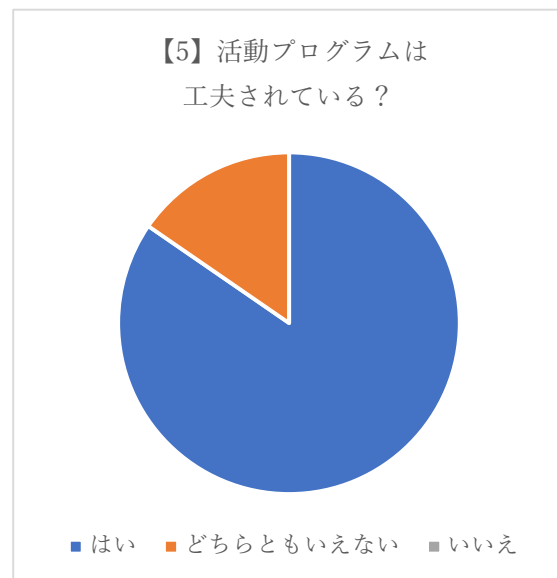
【自由記述】

- 2階に登る階段が少し急かなと思いました。建物の構造上仕方がないのですが。

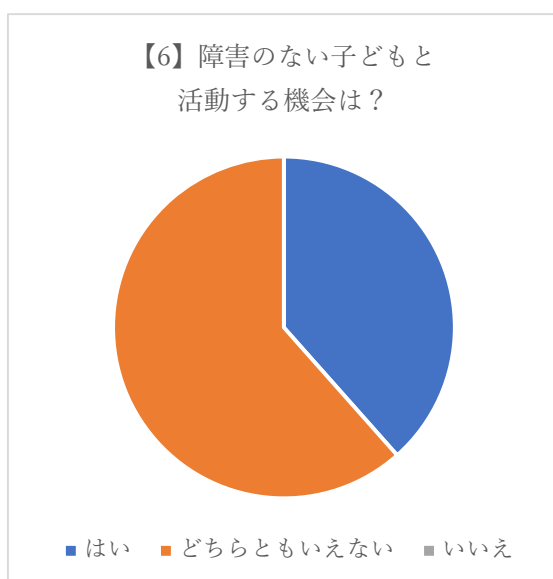
【4】子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていますか？



【5】活動プログラムが固定化しないよう工夫されていますか？



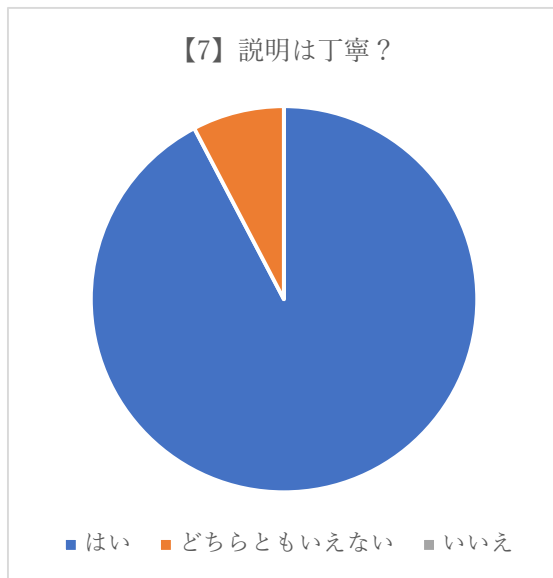
【6】放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がありますか？



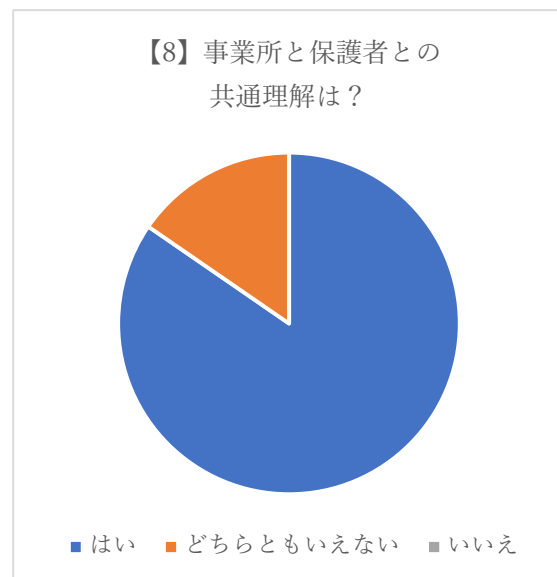
【自由記述】

・ごめんなさい。状況がよく分かりません。

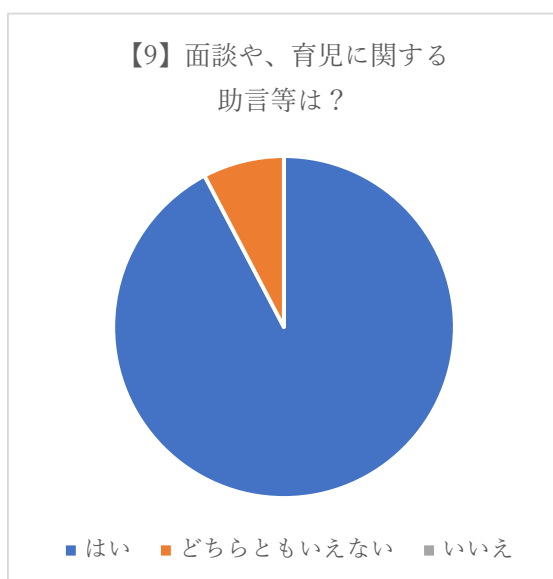
【7】 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされましたか？



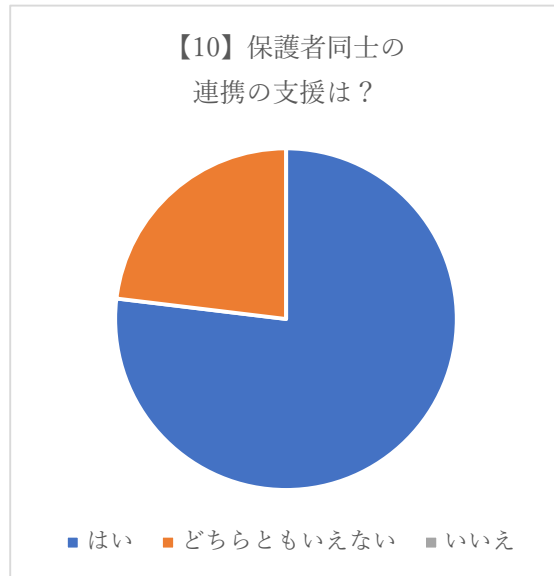
【8】 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか？



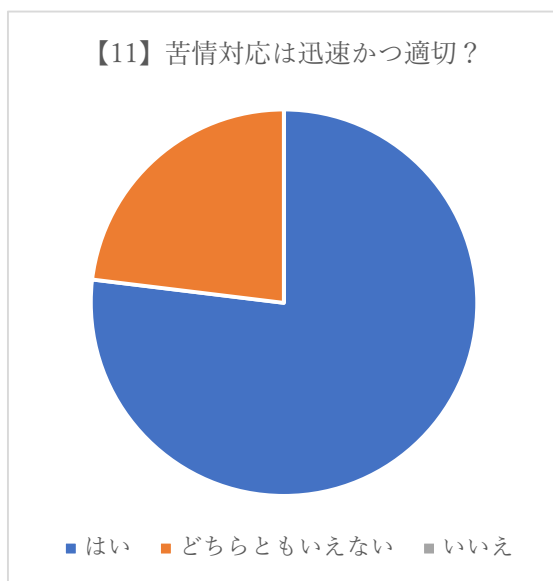
【9】 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていますか？



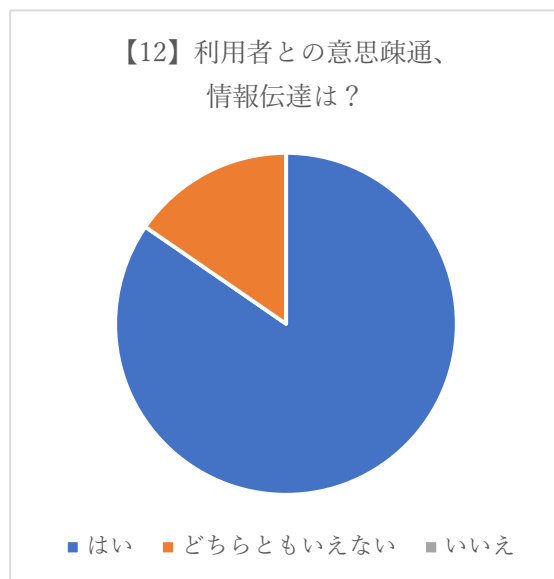
【10】 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されていますか？



【11】 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応していますか？



【12】 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていますか？

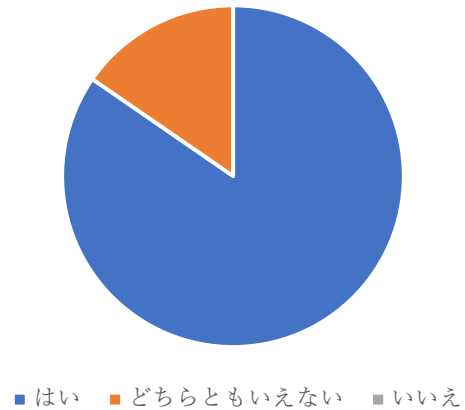


【自由記述】

- 一度職員の方にお伝えしたことが、他の方へ伝わっていないことがありました。

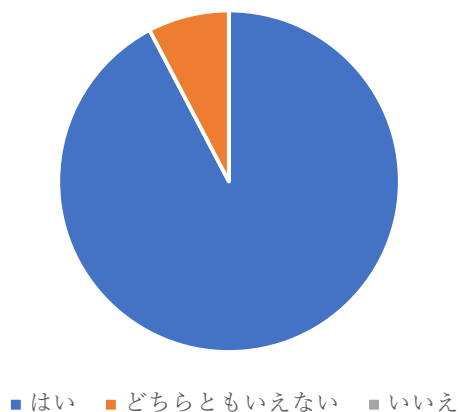
【13】定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信していますか？

【13】自己評価の結果を
発信している？



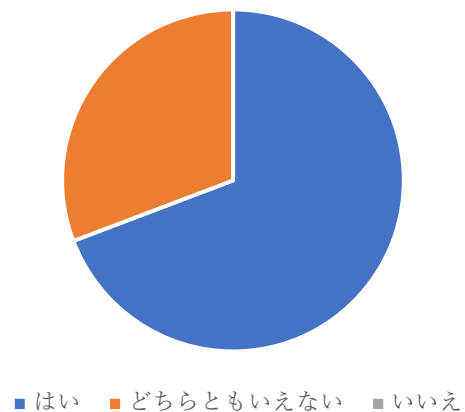
【14】個人情報に十分注意していますか？

【14】個人情報に
十分注意している？

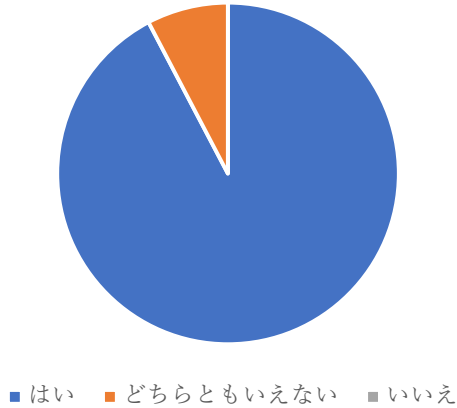


【15】緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されていますか？

【15】危機対応マニュアルの
周知・説明？



【16】 定期的な避難、
救出等訓練の実施？



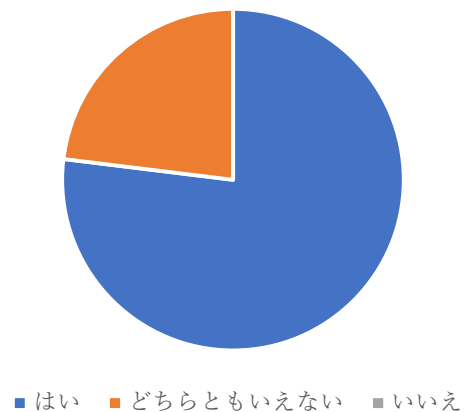
【16】 非常災害の発生に備え、定期的
的に避難、救出、その他必要な
訓練が行われていますか？

【自由記述】

- その場に居合わせていないため、正直ど
いう状況か分かりません。すみませ
ん。

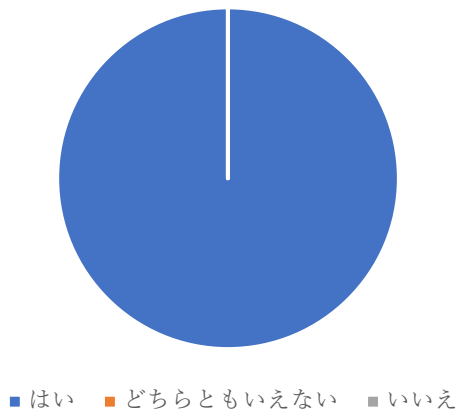
【17】 お子様は通所を楽しみにして
いますか？

【17】 お子様は通所を
楽しみにしている？



【18】 事業所の支援に満足していま
すか？

【18】 事業所の支援に
満足している？

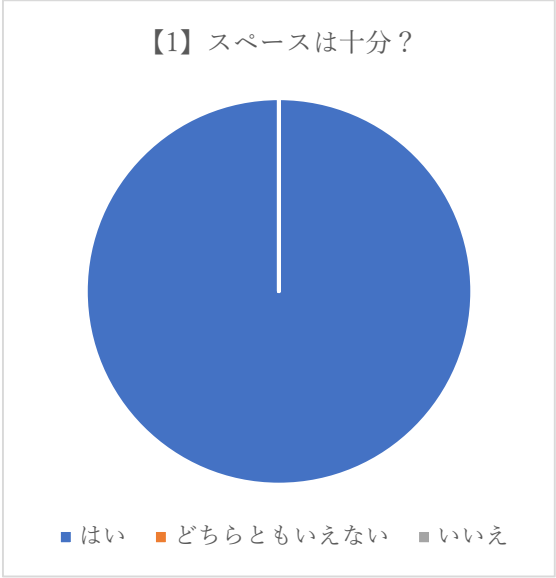


【自由記述】

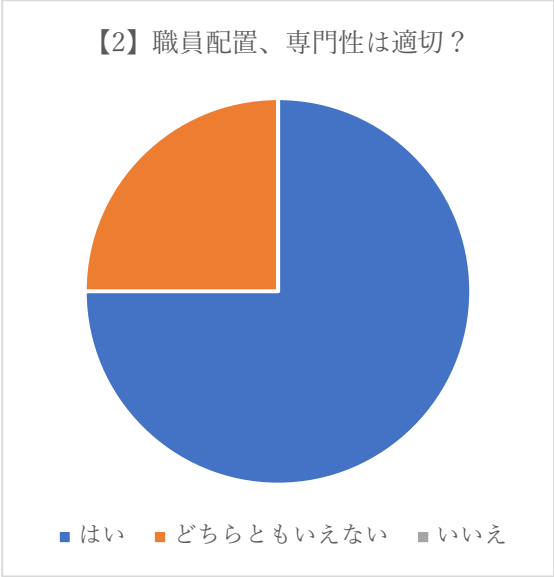
- 色んな体験を取り入れてくれてるのはすごく嬉しいです。すごく楽しそうに通わ
せていただいています。LINE の活用もよく出来ているし、避難訓練などもしてくれ
るので安心して通えます。いつもありがとうございます！
- 入口付近がもう少し、スッキリしているとよいと感じました。こちらの要望に答
えて下さる姿勢はありがたいです。

個別回答内容まとめ <北辰会いちほしアトラス>

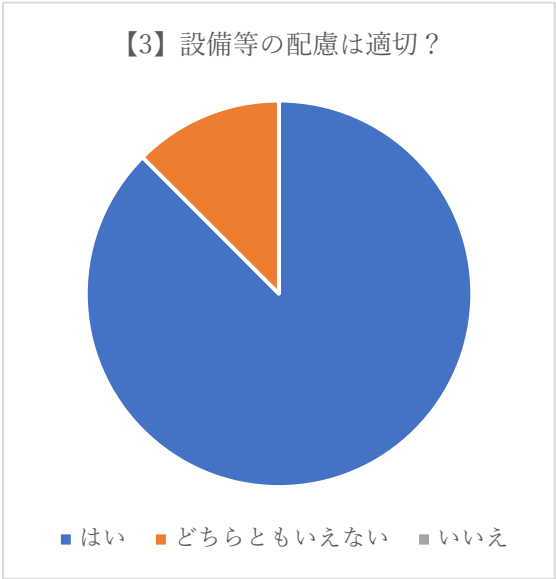
【1】子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか？



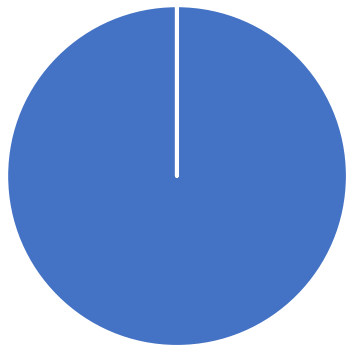
【2】職員の配置数や専門性は適切であると思いますか？



【3】事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされていると思いますか？



【4】客観的に分析された
個別支援計画か？

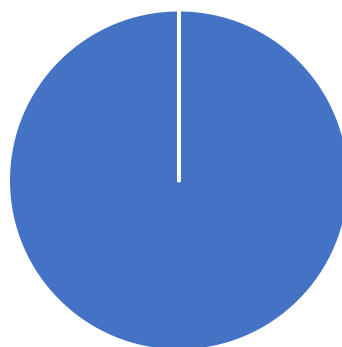


■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ

【4】子どもと保護者のニーズや課題
が客観的に分析された上で、放
課後等デイサービス計画（個別
支援計画）が作成されています
か？

【5】活動プログラムが固定化しない
よう工夫されていますか？

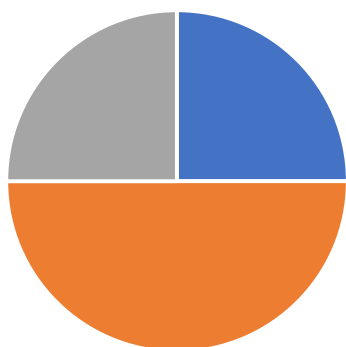
【5】活動プログラムは
工夫されている？



■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ

【6】放課後児童クラブや児童館との
交流や、障害のない子どもと活
動する機会がありますか？

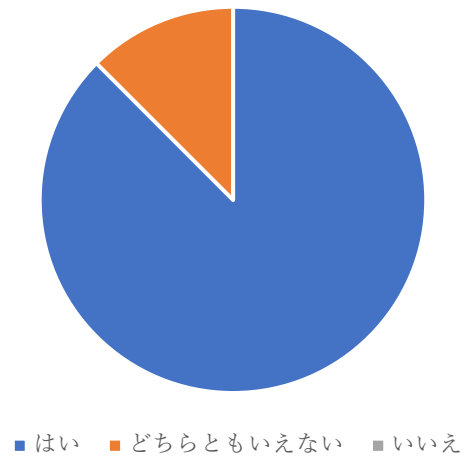
【6】障害のない子どもと
活動する機会？



■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ

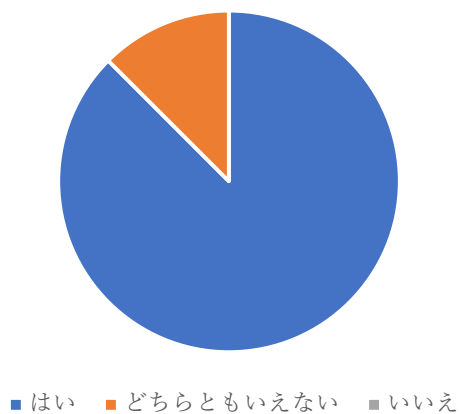
【7】 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされましたか？

【7】 説明は丁寧？



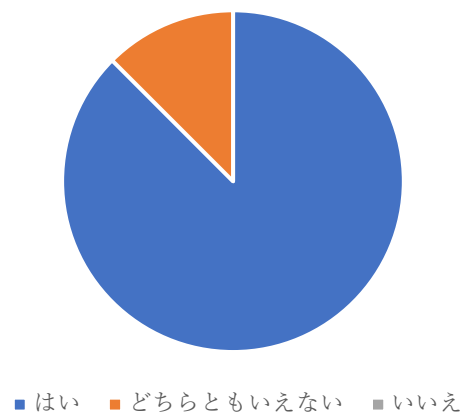
【8】 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか？

【8】 事業所と保護者との共通理解は？



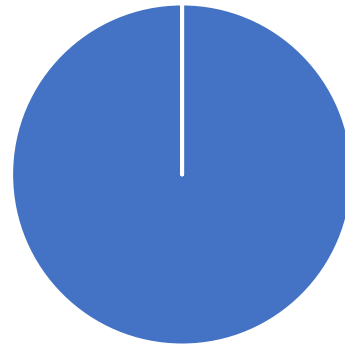
【9】 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていますか？

【9】 面談や、育児に関する助言等は？



【10】 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されていますか？

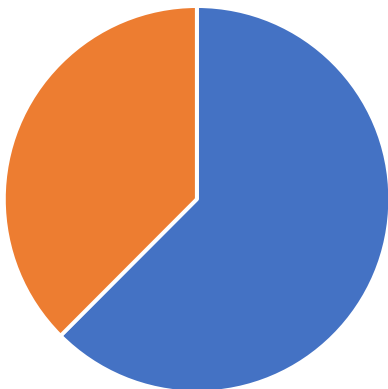
【10】 保護者同士の
連携の支援は？



■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ

【11】 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応していますか？

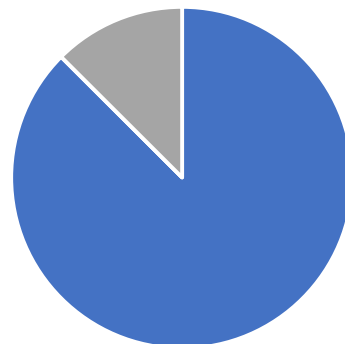
【11】 苦情対応は迅速かつ適切？



■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ

【12】 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていますか？

【12】 利用者との意思疎通、
情報伝達は？



■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ

【13】 自己評価の結果を
発信している？

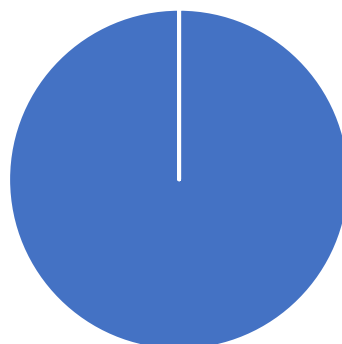


■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ

【13】 定期的に会報やホームページ
等で、活動概要や行事予定、連
絡体制等の情報や業務に関する
自己評価の結果を子どもや保護
者に対して発信していますか？

【14】 個人情報に十分注意していま
すか？

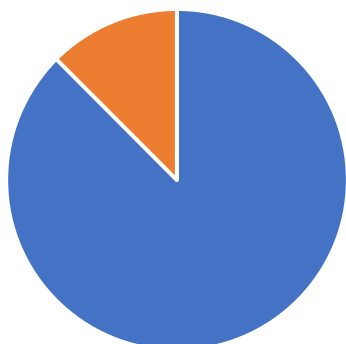
【14】 個人情報に
十分注意している？



■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ

【15】 緊急時対応マニュアル、防犯
マニュアル、感染症対応マニ
ュアルを策定し、保護者に周知・
説明されていますか？

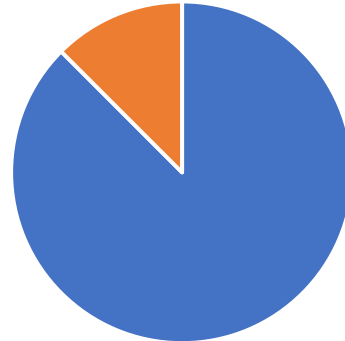
【15】 危機対応マニュアルの
周知・説明？



■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ

【16】非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか？

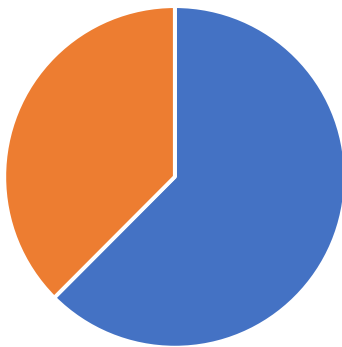
【16】定期的な避難、救出等訓練の実施？



■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ

【17】お子様は通所を楽しみにしていますか？

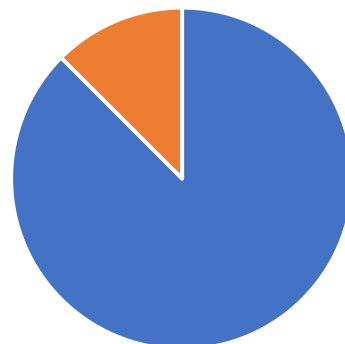
【17】お子様は通所を楽しみにしている？



■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ

【18】事業所の支援に満足していますか？

【18】事業所の支援に満足している？



■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ

個別回答内容まとめ <みつほし>

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
体制整備・環境	1	訪問支援に使用する教具教材は適切であるか。	○		相談しながら行っていく。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		
	5	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		
適切な支援の提供①	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	○		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○		保育所等訪問の趣旨が学校側に伝わっていないように感じる。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認している	○		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	○		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		

個別回答内容まとめ <みつほし>

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
適切な支援の提供②	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	○		
	18	毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。		○	まだ担当者会議を行っていない。本児のモニタリングの聞き取りのみ実施できている。
	21	地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		
	22	就園・就学時の移行の際には、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○		
	24	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		
保護者等への説明等①	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		

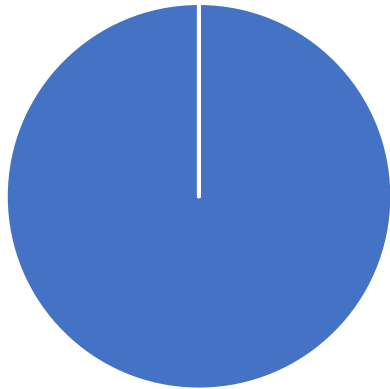
個別回答内容まとめ <みつほし>

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
保護者等への説明等②	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		

個別回答内容まとめ <スタッフ・いちほし>

1. 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。

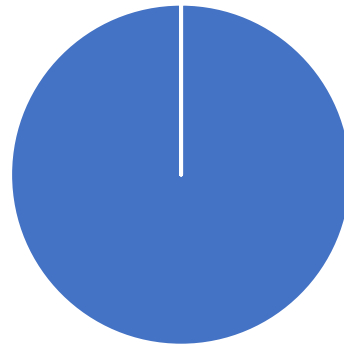
1. 利用定員で適切であるか。



■ はい ■ いいえ

2. 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。

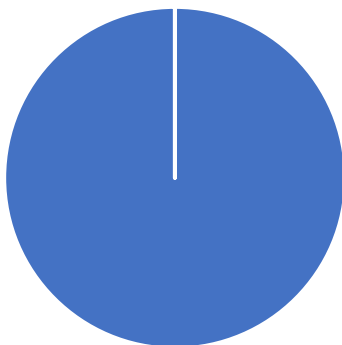
2. 職員の配置数は適切であるか。



■ はい ■ いいえ

3. 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。

3. 生活空間、事業所の設備等は適切か。



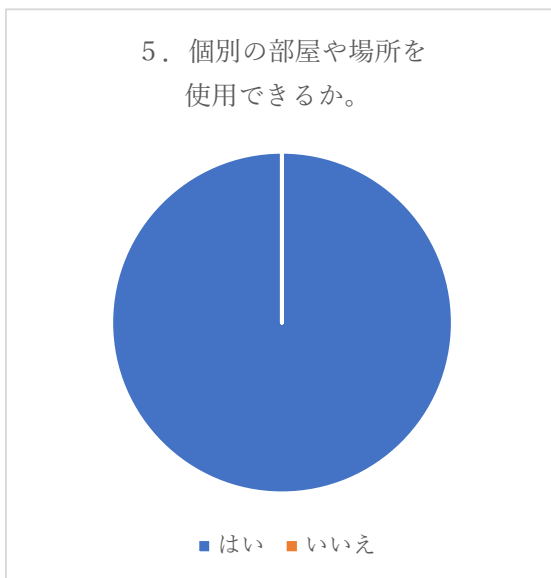
■ はい ■ いいえ

【自由記述】

- ・いちほしは少し階段が急な気がしますが、子ども達は気を付けて上り降りしています。

4. 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。

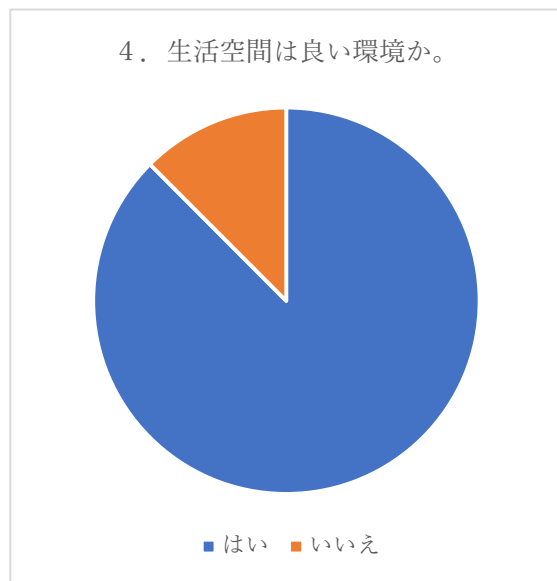
5. 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。



6. 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。

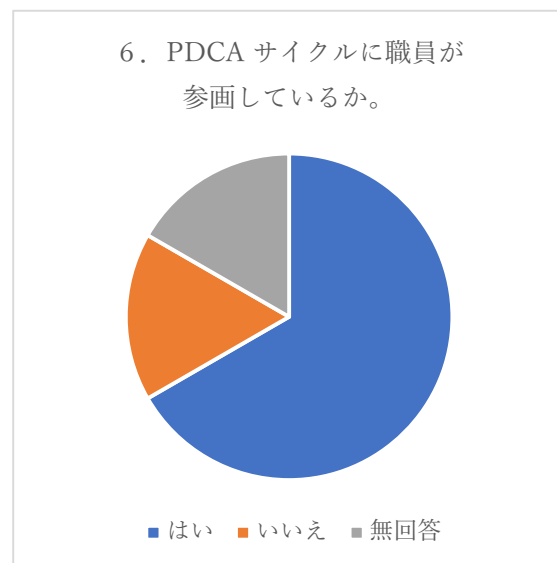
【自由記述】

- スタッフ会議により情報を共有している。
- 会議において意見交換、情報共有等、さまざまな業務について話し合い、共通意識を持つようにしている。

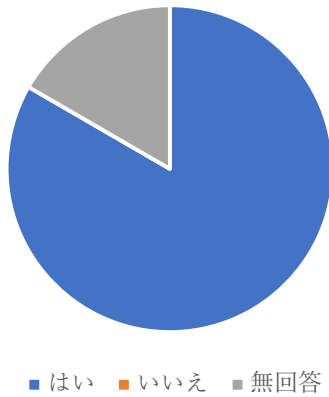


【自由記述】

- 部屋の数も限られているので、その日の人数、子どもの特性に合わせて工夫し落ち着ける場所を確保している。
- こどもの状態、状況により、安静室や相談室も開放している。



7. 保護者の評価を把握し改善につなげているか。



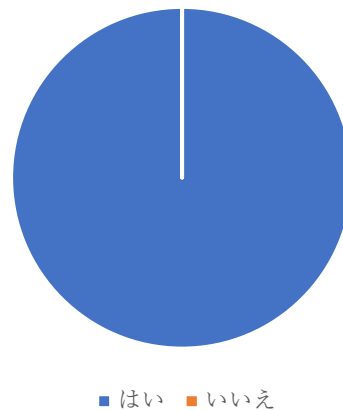
7. 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。

8. 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。

【自由記述】

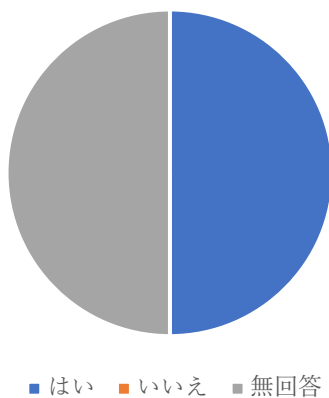
• やっていると思う

8. 職員の意見等を把握しているか。



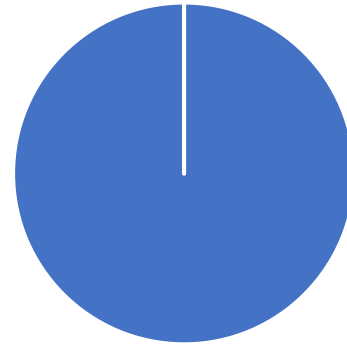
9. 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。

9. 外部評価を業務改善につなげているか。



10. 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。

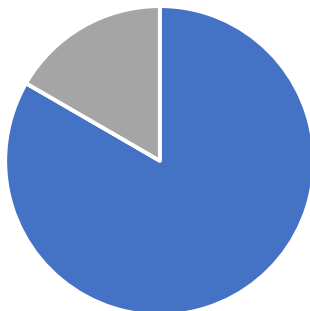
10. 職員の研修の受講、開催の機会があるか。



■ はい ■ いいえ

11. 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。

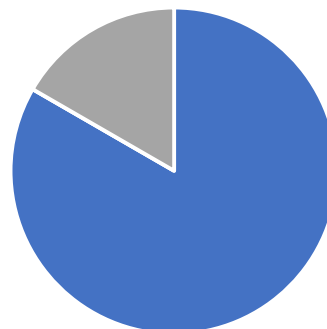
11. 支援プログラムが作成公表されているか。



■ はい ■ いいえ ■ 無回答

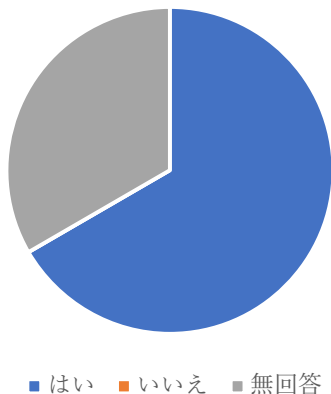
12. 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。

12. 適切に計画を作成しているか。



■ はい ■ いいえ ■ 無回答

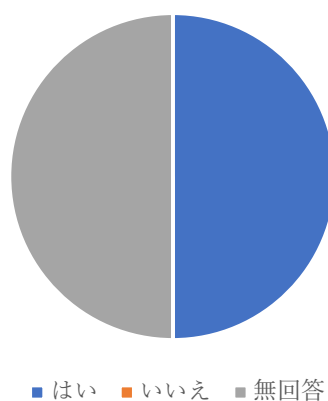
13. 職員全体で計画が作成、
検討されているか。



1 3. 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。

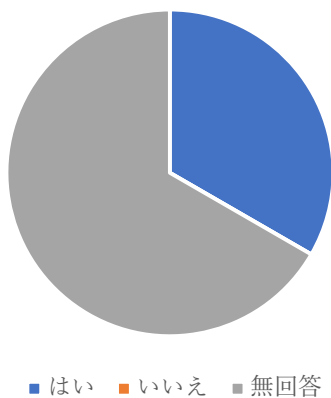
1 4. 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。

14. 全職員で計画に則った支援が行われているか。



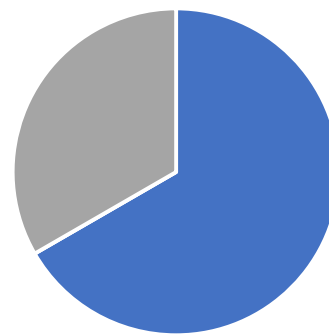
1 5. こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。

15. こどもの適応行動を確認しているか。



16. 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。

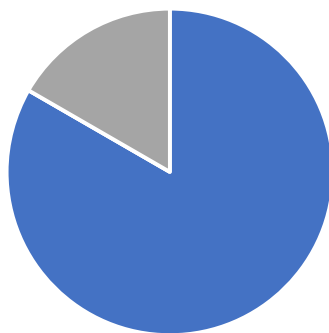
16. 計画に外部組織の関わる
内容が設定されているか。



■ はい ■ いいえ ■ 無回答

17. 活動プログラムの立案をチームで行っているか。

17. 活動案をチームで
立てているか。



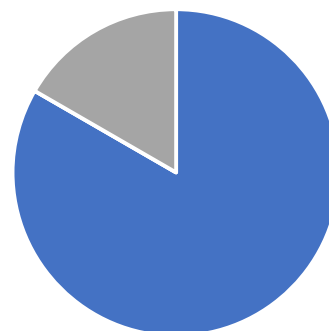
■ はい ■ いいえ ■ 無回答

18. 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。

【自由記述】

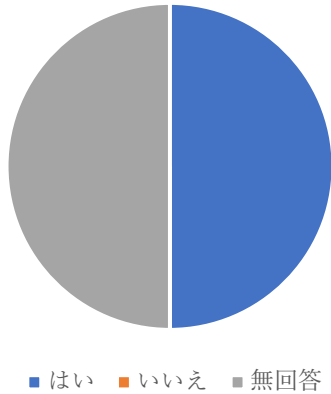
- お茶会や、リトミック、お楽しみ会など工夫されている。

18. 活動が固定化しない
工夫をしているか。



■ はい ■ いいえ ■ 無回答

19. 個別と集団活動を
組み合わせているか。



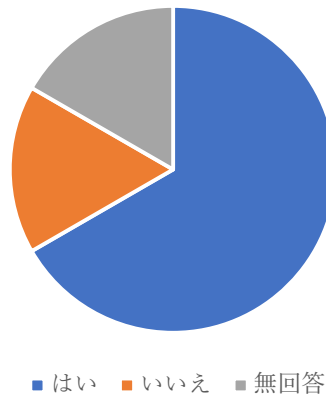
19. こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。

20. 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。

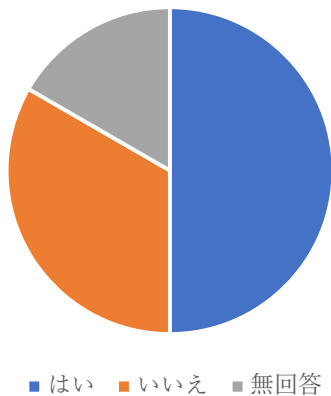
【自由記述】

- なかなかまとまった時間を取る事は難しいが、スタッフ同士で必要な事柄の伝え合いや日々の振り返り、気づいた点の共有等、出来るだけするように努めている。
- どちらともいえない。やれる時もあればやれない時もある。

20. 支援前に職員間で
打合せしているか。



21. 支援終了後に
打合せを行っているか。



21. 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。

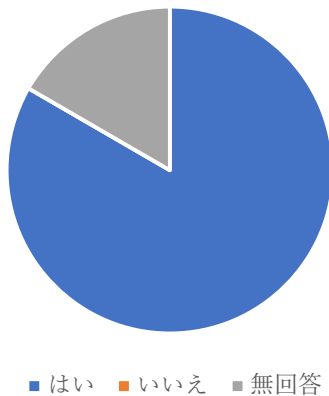
【自由記述】

- 送迎が個々あるので難しい。

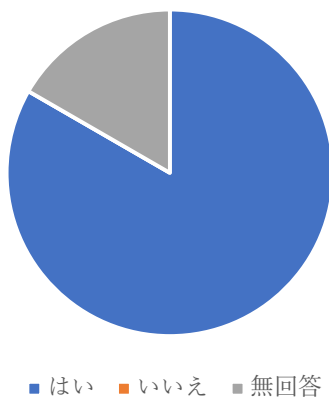
22. 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。

23. 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。

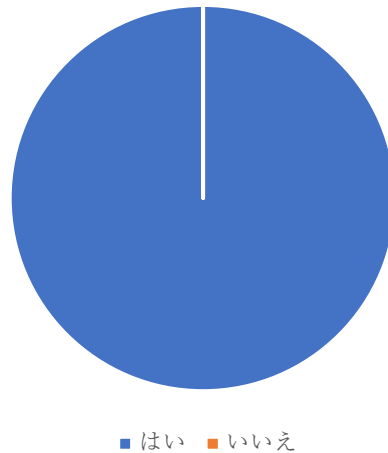
23. 定期的にモニタリングを行っているか。



25. 自己決定力を育てる支援を行っているか。

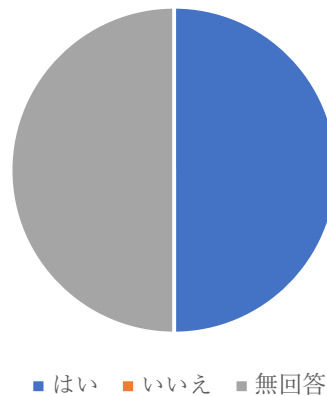


22. 日々の記録をとっているか。



24. 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。

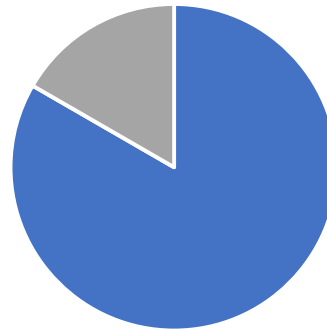
24. 4つの基本活動を組み合わせているか。



25. こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。

26. 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。

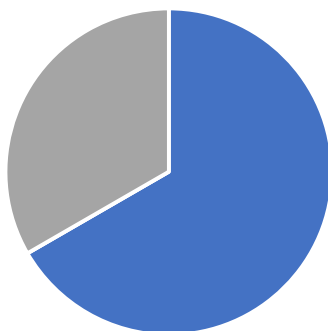
26. 関係者会議にこどもの状況を理解した者が参画しているか。



■ はい ■ いいえ ■ 無回答

27. 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。

27. 地域の関係機関と連携しているか。



■ はい ■ いいえ ■ 無回答

28. 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。

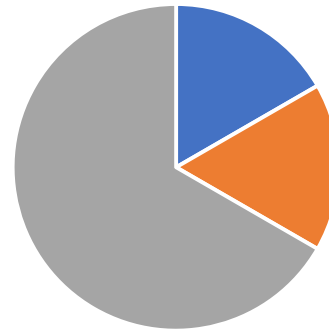
28. 学校との情報共有、連絡調整を行っているか。



■ はい ■ いいえ

29. 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。

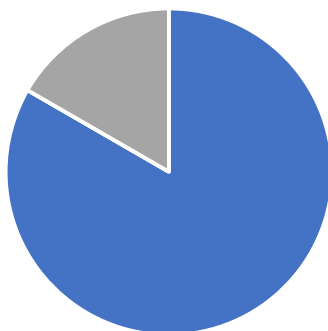
29. 保育所、支援事業所等との相互理解に努めているか。



■ はい ■ いいえ ■ 無回答

30. 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。

30. 他事業所等へ移行する場合、情報提供を行っているか。



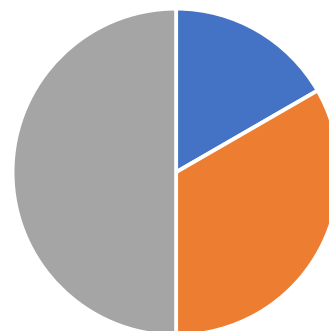
■ はい ■ いいえ ■ 無回答

【自由記述】

- ・要請に対し対応できる状態にしている。

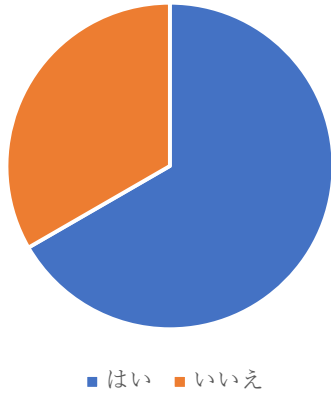
31. 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。

31. 専門家の助言や研修を受ける機会を設けているか。



■ はい ■ いいえ ■ 無回答

32. 地域のこどもと活動する
機会があるか。



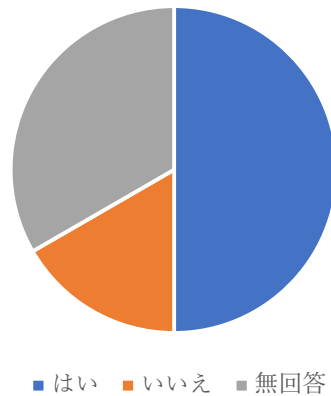
32. 放課後児童クラブや児童館との
交流や、地域の他のこどもと活動
する機会があるか。

【自由記述】

- 子ども食堂の参加により地域とのつ
ながりがある。

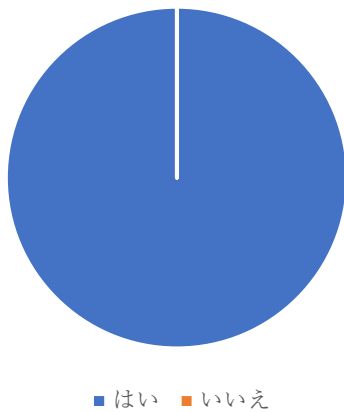
33. (自立支援)協議会等へ積極的
に参加しているか。

33. 協議会等へ
積極的に参加しているか。

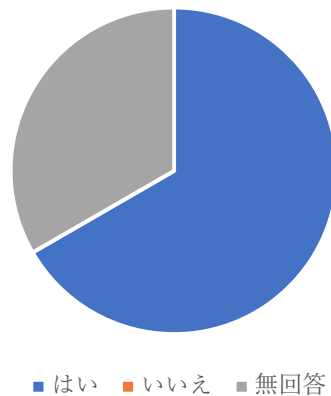


34. 日頃からこどもの状況を保護者
と伝え合い、こどもの発達の状況
や課題について共通理解を持って
いるか。

34. 保護者と
共通理解を持っているか。

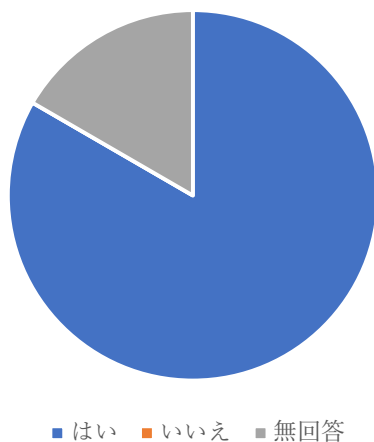


35. 家族支援プログラムを
行っているか。



35. 家族の対応力の向上を図る観点か
ら、家族に対して家族支援プログラ
ム（ペアレント・トレーニング等）
や家族等の参加できる研修の機会や
情報提供等を行っているか。

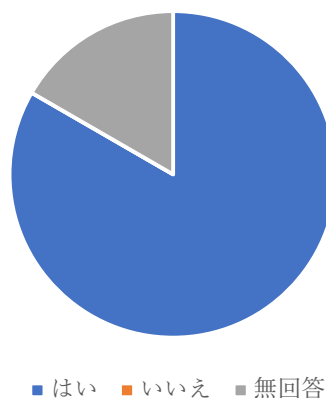
36. 丁寧な説明を行っているか。



36. 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。

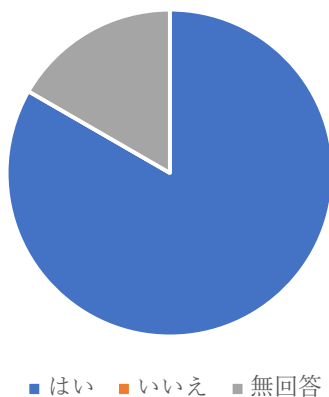
37. 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。

37. こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。

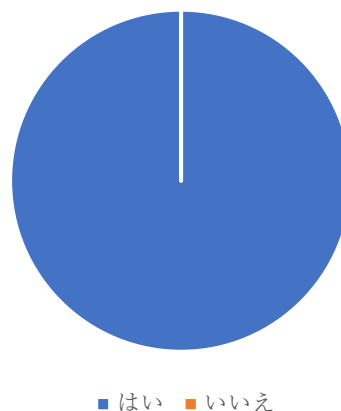


38. 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。

38. 保護者から計画の同意を得ているか。



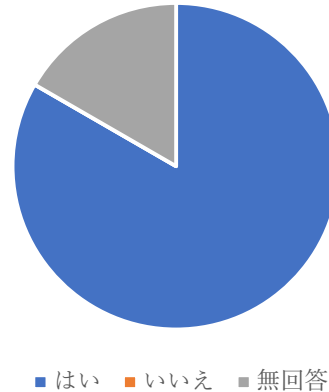
39. 家族等との面談や必要な助言、支援を行っているか。



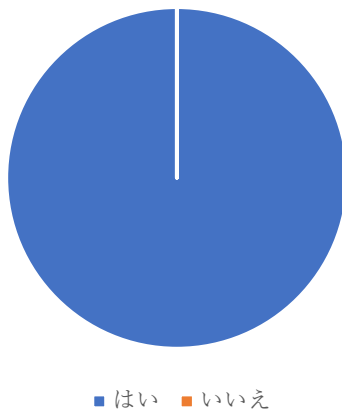
39. 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。

40. 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。

40. 保護者同士の交流の場を設けているか。



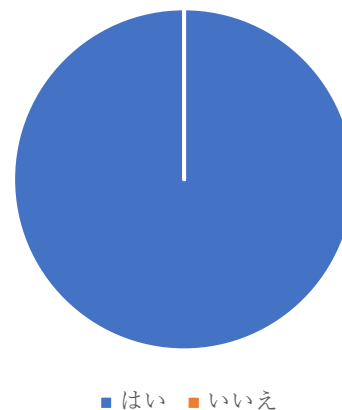
41. 苦情に迅速かつ適切に対応しているか。



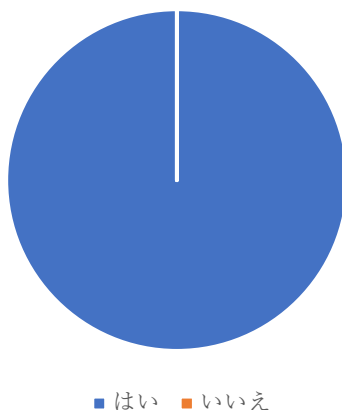
41. こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。

42. 定期的に通信等を発行することや、HP や SNS 等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。

42. 定期的情報を発信しているか。

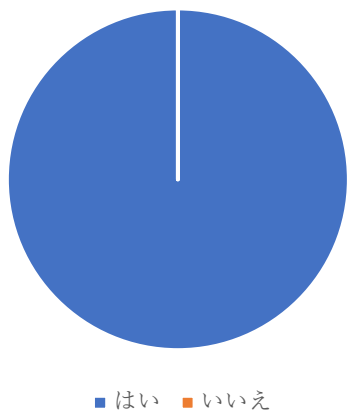


43. 個人情報の取扱いに留意しているか。



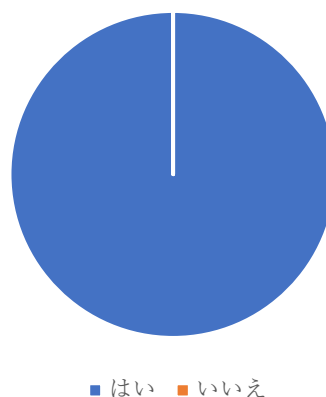
43. 個人情報の取扱いに十分留意しているか。

44. 意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。



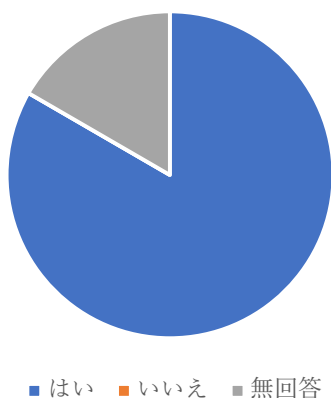
44. 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。

45. 地域に開かれた運営を図っているか。



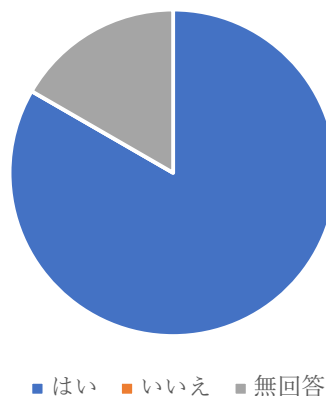
45. 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。

46. 各種マニュアルの周知、訓練を実施しているか。



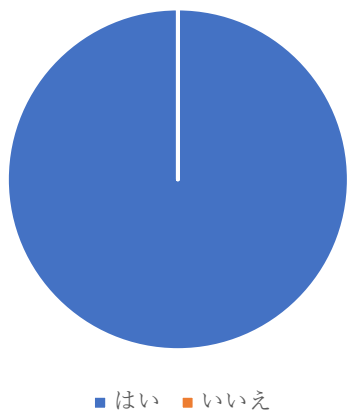
46. 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。

47. BCPの策定、定期的な避難、救出等の訓練を行っているか。



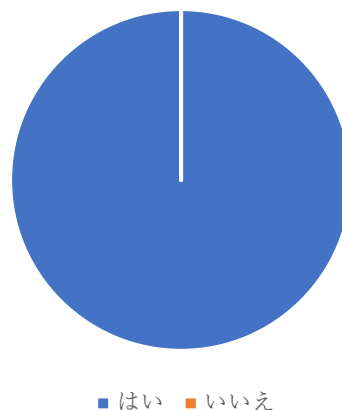
47. 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。

48. 事前にこどもの服薬病歴等を確認しているか。



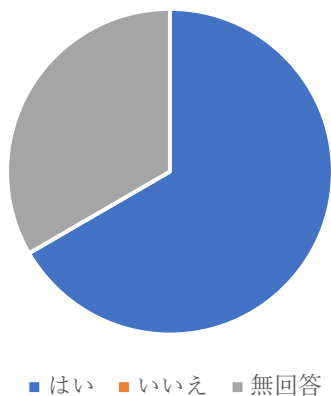
48. 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。

49. 食物アレルギーに対し、指示書に基づく対応がされているか。



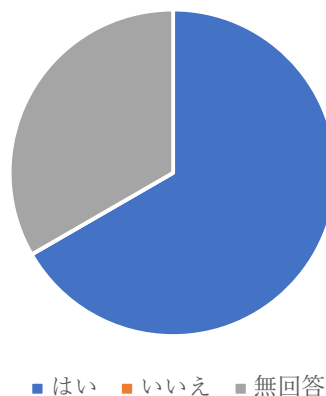
49. 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。

50. 安全計画の作成、管理がされた中で支援が行われているか。



50. 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。

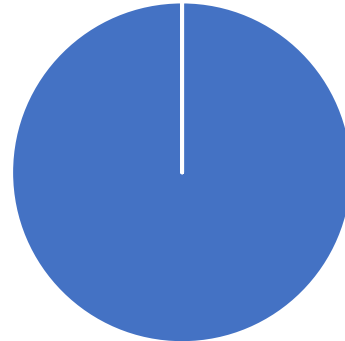
51. 安全計画を家族等へ周知しているか。



51. こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。

52. ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。

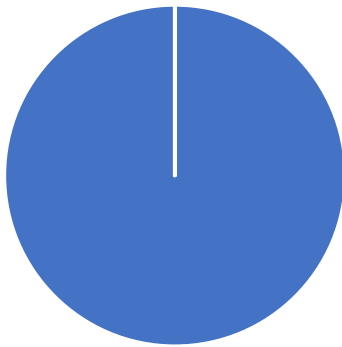
52. ヒヤリハットの共有、再発防止に努めているか。



■ はい ■ いいえ

53. 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。

53. 虐待防止の研修等の対応をしているか。



■ はい ■ いいえ

54. どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。

54. 身体拘束について事前に説明、了解を得ているか。



■ はい ■ いいえ

個別回答内容まとめ <スタッフ・いちほしアトラス>

1. 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。

1. 利用定員で適切であるか。



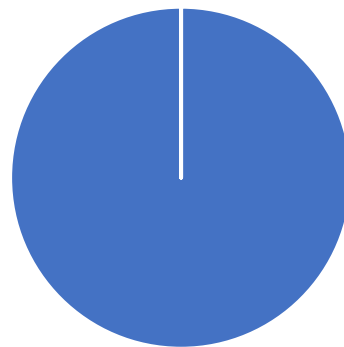
■ はい ■ いいえ

【自由記述】

- ・定員にはあっているが、少し他害があると隔離場所がもう少しほしい。

2. 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。

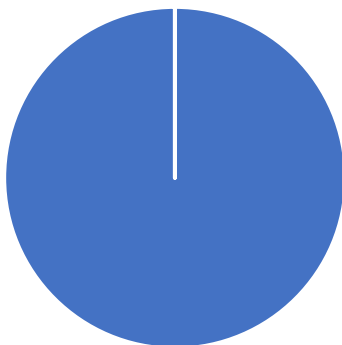
2. 職員の配置数は適切であるか。



■ はい ■ いいえ

3. 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。

3. 生活空間、事業所の設備等は適切か。



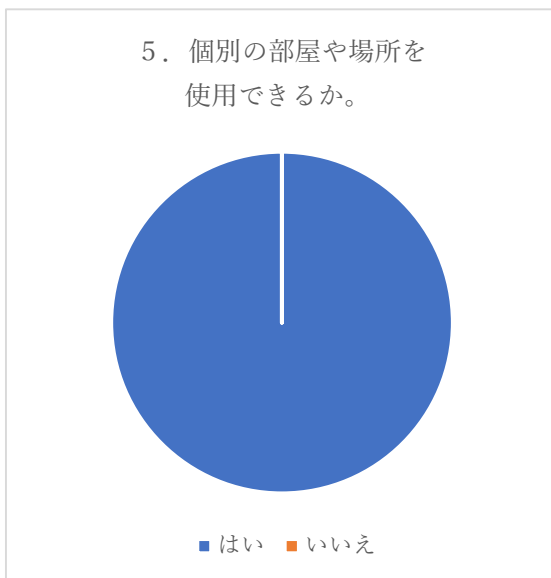
■ はい ■ いいえ

【自由記述】

- ・いちほしは少し階段が急な気がします。が、子ども達は気を付けて上り降りしています。

4. 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。

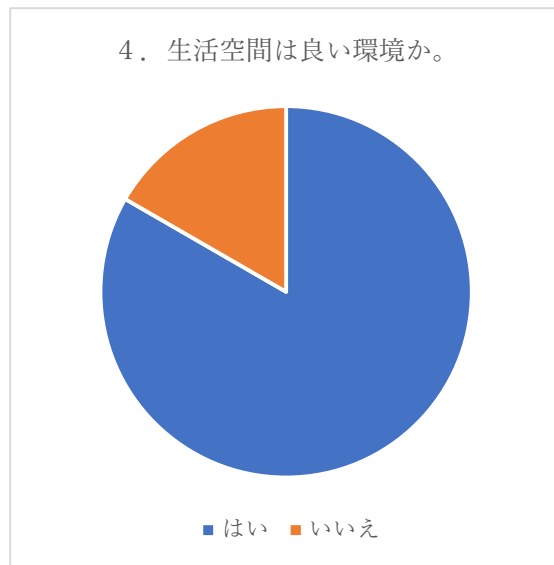
5. 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。



6. 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。

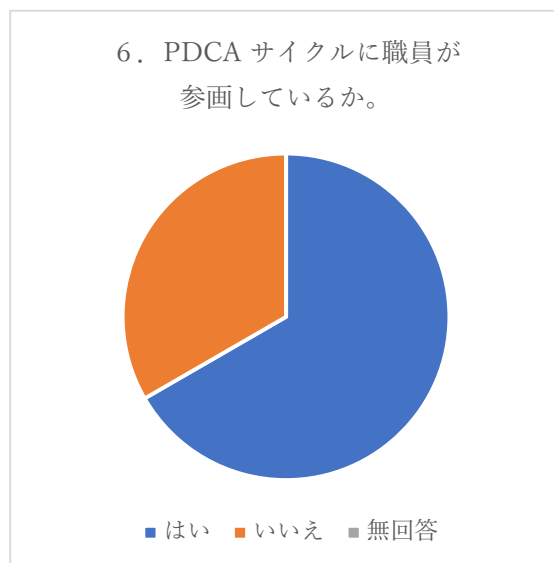
【自由記述】

- 確認できる状況だが、関わっている職員としない職員とに差があると感じる。

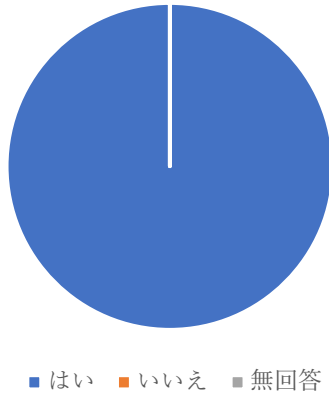


【自由記述】

- トラブルが2つ、3つ重なると個別が難しくなるが、個別で話してもらって納得するのも成長の1つに感じた。



7. 保護者の評価を把握し
改善につなげているか。



7. 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。

【自由記述】

・父母会の実施

【自由記述】

・スタッフ会議の開催

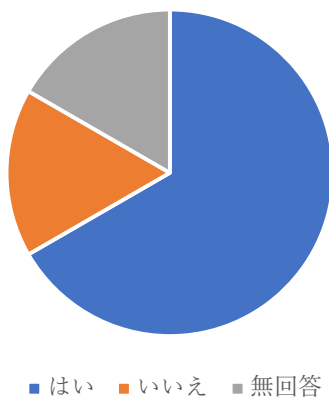
8. 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。

8. 職員の意見等を
把握しているか。



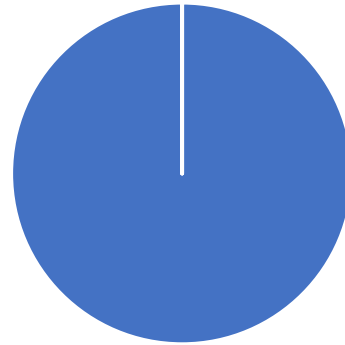
9. 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。

9. 外部評価を業務改善につなげているか。



10. 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。

10. 職員の研修の受講、開催の機会があるか。



■ はい ■ いいえ

11. 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。

11. 支援プログラムが作成公表されているか。



■ はい ■ いいえ ■ 無回答

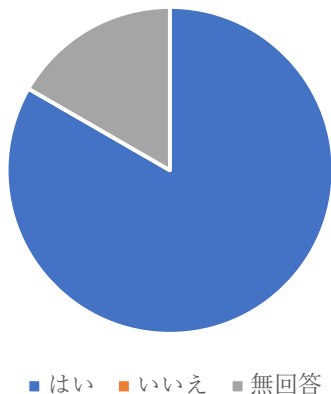
12. 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。

12. 適切に計画を作成しているか。



■ はい ■ いいえ ■ 無回答

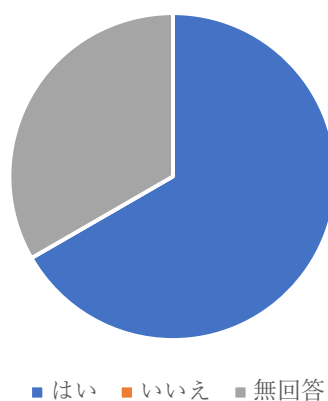
13. 職員全体で計画が作成、
検討されているか。



1 3. 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。

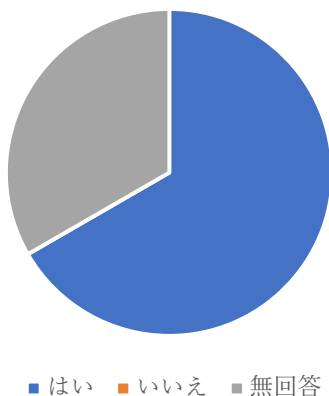
1 4. 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。

14. 全職員で計画に則った支援が行われているか。



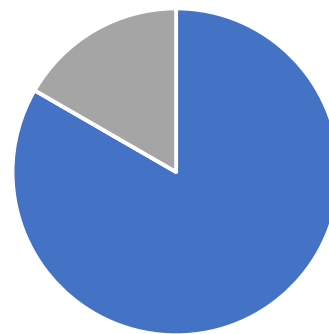
1 5. こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。

15. こどもの適応行動を確認しているか。



16. 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。

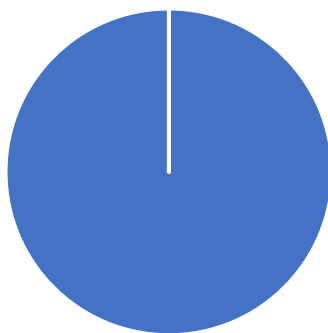
16. 計画に外部組織の関わる
内容が設定されているか。



■ はい ■ いいえ ■ 無回答

17. 活動プログラムの立案をチームで行っているか。

17. 活動案をチームで
立てているか。



■ はい ■ いいえ ■ 無回答

【自由記述】

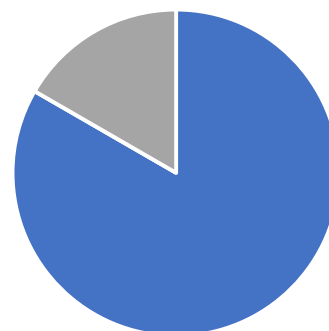
- もう少し関わり具合が全体的に深くなる
とより良い

18. 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。

【自由記述】

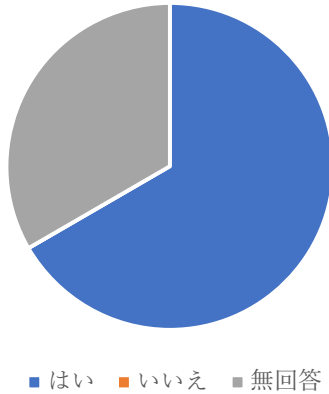
- お茶会や、リトミック、お楽しみ会など
工夫されている。

18. 活動が固定化しない
工夫をしているか。



■ はい ■ いいえ ■ 無回答

19. 個別と集団活動を
組み合わせているか。



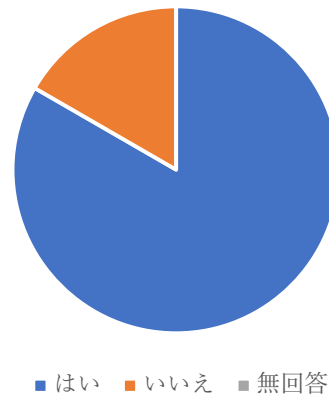
19. こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。

20. 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。

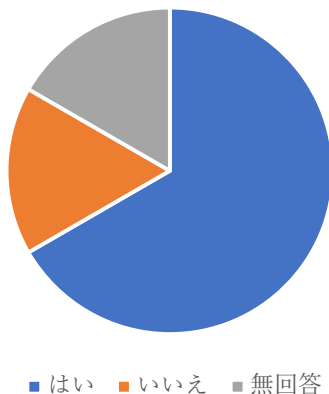
【自由記述】

- なかなかまとまった時間を取る事は難しいが、スタッフ同士で必要な事柄の伝え合いや日々の振り返り、気づいた点の共有等、出来るだけするように努めている。
- どちらともいえない。やれる時もあればやれない時もある。

20. 支援前に職員間で
打合せしているか。



21. 支援終了後に
打合せを行っているか。



21. 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。

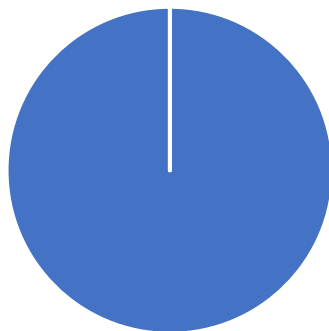
【自由記述】

- 翌日の支援前に確認となる事が多い。
- 終了後ではないが支援前や会議でしているので良いと思う。

22. 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。

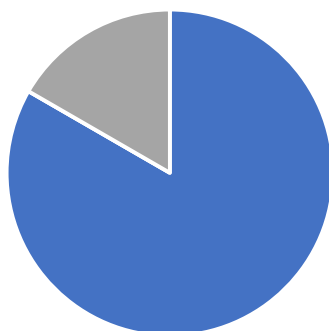
23. 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。

23. 定期的にモニタリングを行っているか。



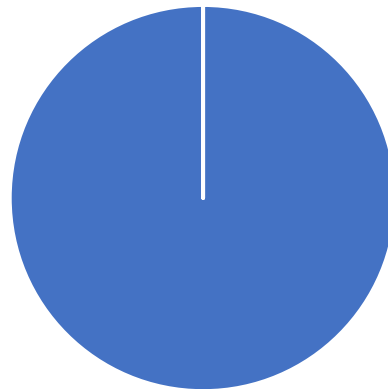
■ はい ■ いいえ ■ 無回答

25. 自己決定力を育てる支援を行っているか。



■ はい ■ いいえ ■ 無回答

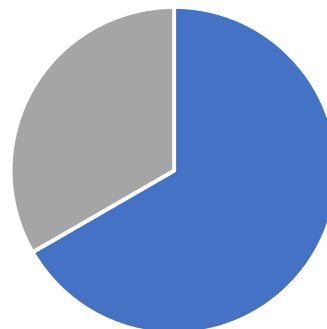
22. 日々の記録をとっているか。



■ はい ■ いいえ

24. 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。

24. 4つの基本活動を組み合わせているか。

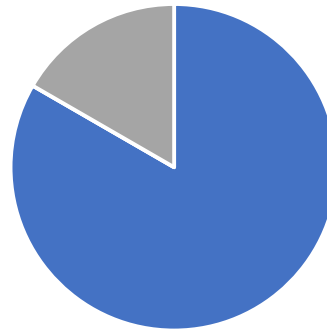


■ はい ■ いいえ ■ 無回答

25. こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。

26. 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。

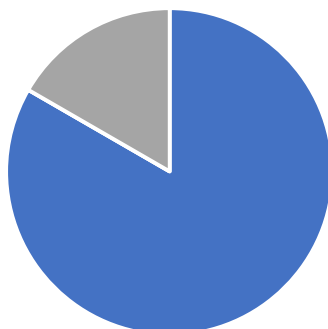
26. 関係者会議にこどもの状況を理解した者が参画しているか。



■ はい ■ いいえ ■ 無回答

27. 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。

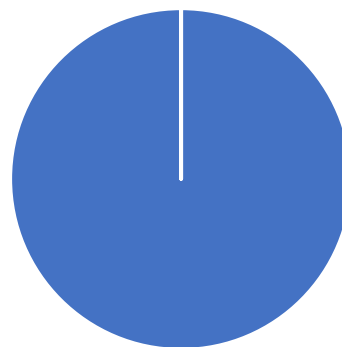
27. 地域の関係機関と連携しているか。



■ はい ■ いいえ ■ 無回答

28. 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。

28. 学校との情報共有、連絡調整を行っているか。



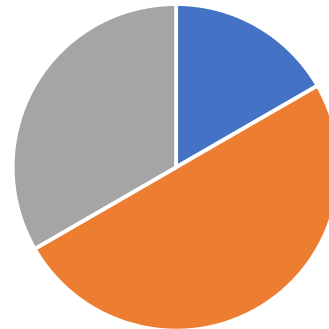
■ はい ■ いいえ

29. 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。

【自由記述】

- ・連絡を取るきっかけがあるといい。
- ・以前のところの話など知りたい。

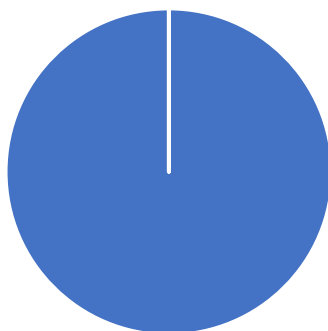
29. 保育所、支援事業所等との相互理解に努めているか。



■ はい ■ いいえ ■ 無回答

30. 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。

30. 他事業所等へ移行する場合、情報提供を行っているか。



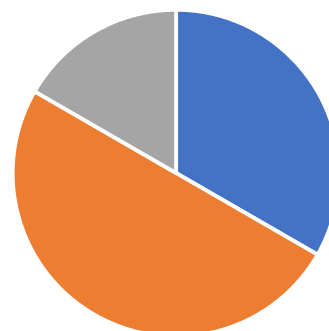
■ はい ■ いいえ ■ 無回答

【自由記述】

- ・要請に対し対応できる状態にしている。

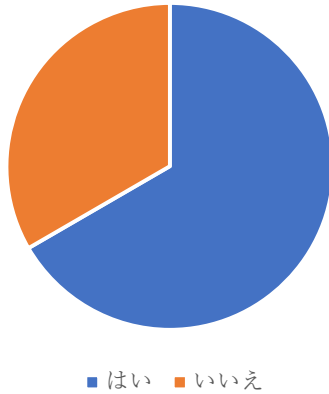
31. 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。

31. 専門家の助言や研修を受ける機会を設けているか。



■ はい ■ いいえ ■ 無回答

32. 地域のこどもと活動する
機会があるか。



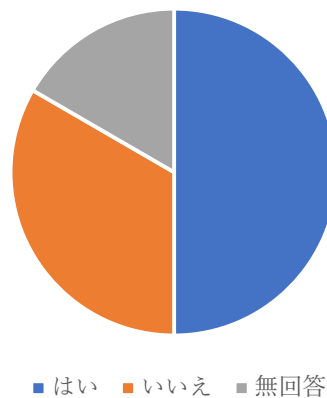
32. 放課後児童クラブや児童館との
交流や、地域の他のこどもと活動
する機会があるか。

【自由記述】

・イベント等の実施の際にある。

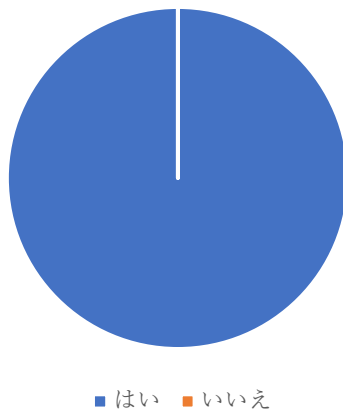
33. (自立支援)協議会等へ積極的
に参加しているか。

33. 協議会等へ
積極的に参加しているか。

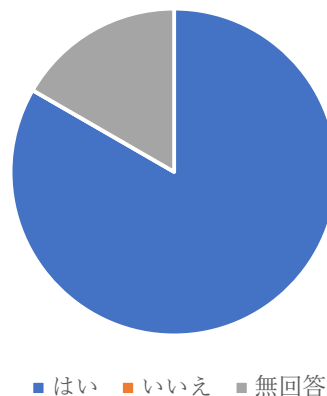


34. 日頃からこどもの状況を保護者
と伝え合い、こどもの発達の状況
や課題について共通理解を持って
いるか。

34. 保護者と
共通理解を持っているか。



35. 家族支援プログラムを
行っているか。



35. 家族の対応力の向上を図る観点か
ら、家族に対して家族支援プログラ
ム(ペアレント・トレーニング等)
や家族等の参加できる研修の機会や
情報提供等を行っているか。

36. 丁寧な説明を行っているか。

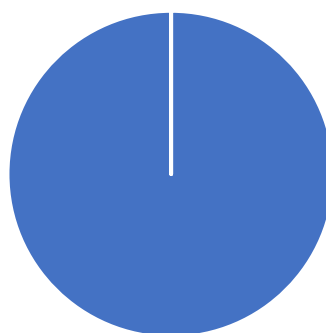


■ はい ■ いいえ ■ 無回答

36. 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。

37. 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。

37. こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。



■ はい ■ いいえ ■ 無回答

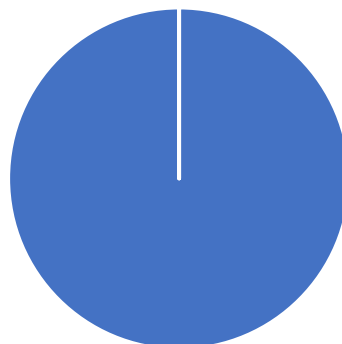
38. 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。

38. 保護者から計画の同意を得ているか。



■ はい ■ いいえ ■ 無回答

39. 家族等との面談や必要な助言、支援を行っているか。

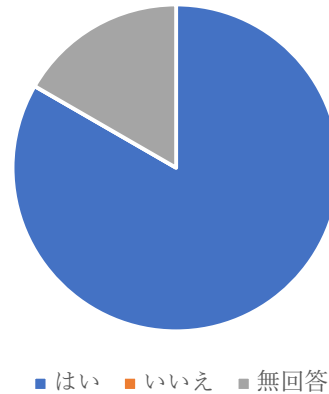


■ はい ■ いいえ

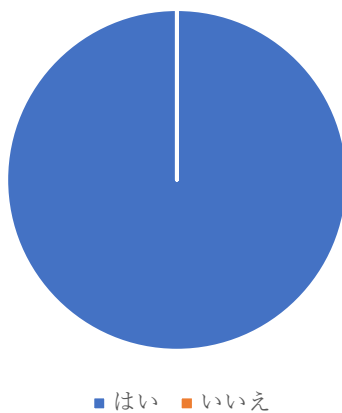
39. 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。

40. 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。

40. 保護者同士の交流の場を設けているか。



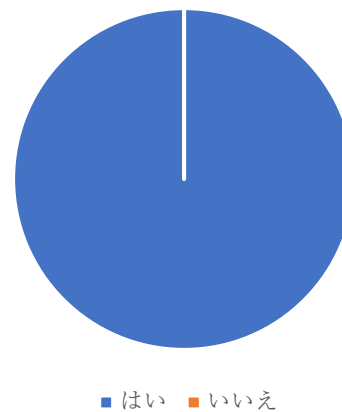
41. 苦情に迅速かつ適切に対応しているか。



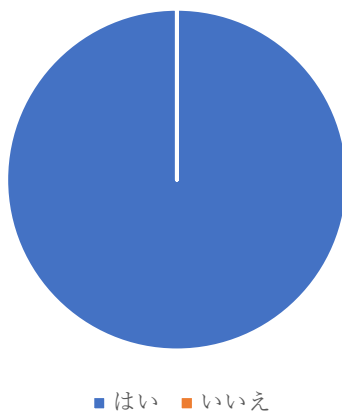
41. こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。

42. 定期的に通信等を発行することや、HP や SNS 等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。

42. 定期的情報を発信しているか。

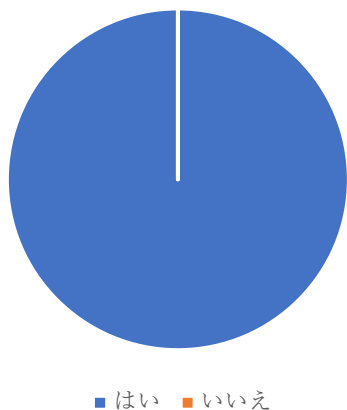


43. 個人情報の取扱いに留意しているか。



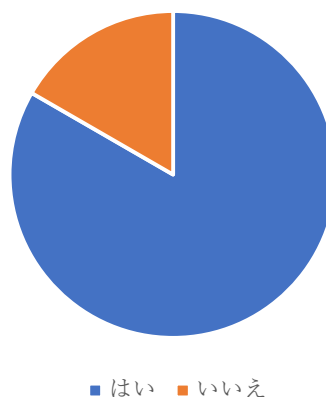
43. 個人情報の取扱いに十分留意しているか。

44. 意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。



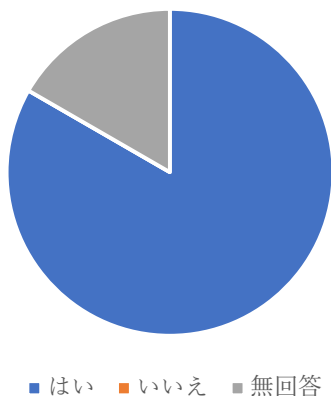
44. 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。

45. 地域に開かれた運営を図っているか。



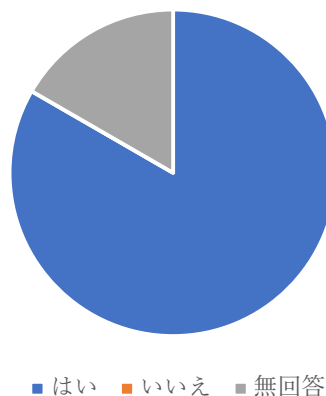
45. 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。

46. 各種マニュアルの周知、訓練を実施しているか。



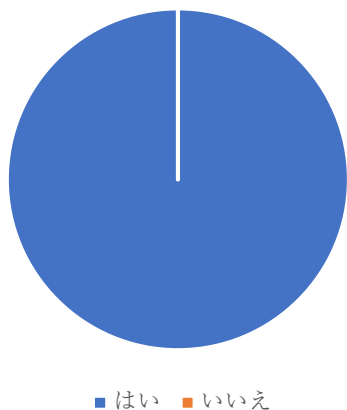
46. 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。

47. BCPの策定、定期的な避難、救出等の訓練を行っているか。



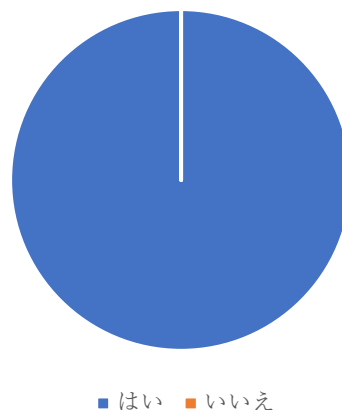
47. 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。

48. 事前にこどもの服薬病歴等を確認しているか。



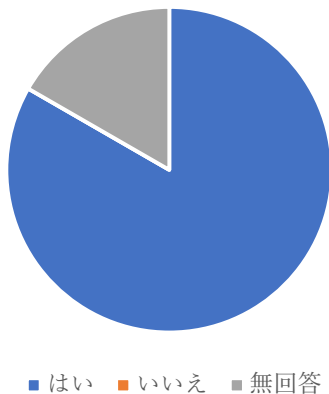
48. 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。

49. 食物アレルギーに対し、指示書に基づく対応がされているか。



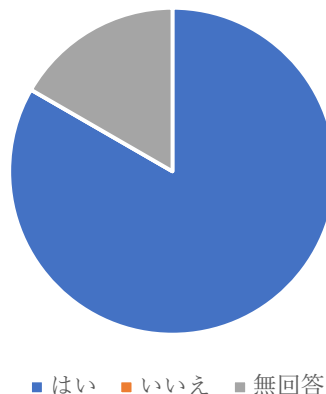
49. 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。

50. 安全計画の作成、管理がされた中で支援が行われているか。



50. 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。

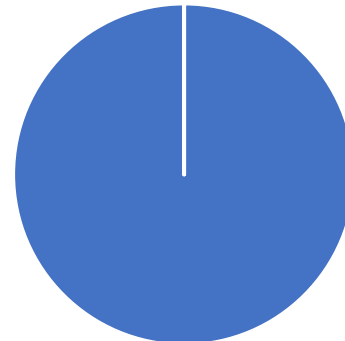
51. 安全計画を家族等へ周知しているか。



51. こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。

52. ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。

52. ヒヤリハットの共有、再発防止に努めているか。



■ はい ■ いいえ

53. 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。

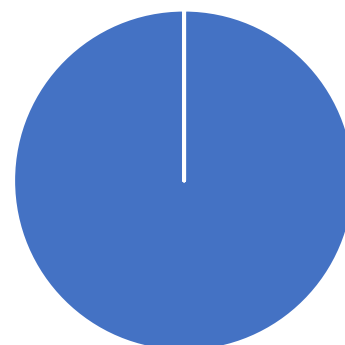
53. 虐待防止の研修等の対応をしているか。



■ はい ■ いいえ

54. どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。

54. 身体拘束について事前に説明、了解を得ているか。



■ はい ■ いいえ

以上